

AI×スマート計測革命！タブレット連携で切り拓くLPガス保安点検の高精度・省力化実証プロジェクト

（関係法令：液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律）

【橋本産業株式会社】

- LPガス保安点検業務における紙運用・手書き作業の非効率性、データ誤登録、紙媒体管理の課題を解消し、業務効率化と保安力向上を目指す。
- 「セーバープロ」と「保安調査点検タブレットシステム」を連携し、現場から事務所までの一連の業務をデジタル化します。
- 点検結果のリアルタイム共有と自動反映により、入力ミスの削減(データ正確性向上)と確認作業の簡素化を実現。

現状	課題やニーズ	期待される効果
- 点検結果は紙に記録し、帰社後に基幹システムへ手入力 - 記入・転記ミスが約10%発生（例：「0」と「o」の誤認識、西暦・和暦の混在など） 1件あたりの作業時間は90分（事前準備5分、現場作業60分、帰社後事務作業25分）	- 紙運用による非効率性→紙印刷、キャビネット保管 - 手書き・手入力に伴うリスク→記入・転記ミス、ダブルチェックの多大な労力で管理者の負担大 - 紙媒体管理の課題→印刷コスト、紛失・破損・情報漏洩リスク	- 省力化：保安点検1件あたりの作業時間47.2%削減（90分→47.5分）（事務所作業は約86%削減） - 正確性向上：記入・転記ミス発生率10%→0%へ改善 - ペーパーレス化：年間34,559件分の点検結果用紙が不要に - 業界標準化：保安点検方法のデファクトスタンダード構築を目指す

